

## 2012年度数学IA小テスト（第1回）

（4月16日）

担当：齊藤 義久

[1]  $a_n \rightarrow a$  ( $n \rightarrow \infty$ ),  $b_n \rightarrow b$  ( $n \rightarrow \infty$ ) とする.

(1)  $ca_n \rightarrow ca$  ( $n \rightarrow \infty$ ) を示せ. ただし  $c \in \mathbb{R}$  は定数とする.

(2)  $\frac{a_n}{b_n} \rightarrow \frac{a}{b}$  ( $n \rightarrow \infty$ ) を示せ. ただし  $b_n \neq 0, b \neq 0$  とする.

[2] 数列  $\{a_n\}_{n=1}^{\infty}$  は  $a \in \mathbb{R}$  に収束するとする.

(1)  $\{a_n\}_{n=1}^{\infty}$  の任意の部分列  $\{a_{n_k}\}_{k=1}^{\infty}$  は  $a$  に収束することを示せ. ただし,  $\{a_{n_k}\}_{k=1}^{\infty}$  が  $\{a_n\}_{n=1}^{\infty}$  の部分列であるとは, 以下の条件が満たされることをいう:

(条件) 正の整数の列  $n_1, n_2, \dots$  は狭義単調増加列である.

(2) 条件をゆるめて, 次のルールで  $\{a_n\}_{n=1}^{\infty}$  から “部分列”  $\{a_{m_j}\}_{j=1}^{\infty}$  を作る:

- $m_j \neq m_{j+1}$  でも良い (狭義単調増加列でなくても良い).
- ただし,  $m_j$  たちは全て異なる数である (重複はしない).

このとき, 数列  $\{a_{m_j}\}_{j=1}^{\infty}$  は収束するか? そうであれば証明し, そうでなければ反例を挙げよ.

[3] 次を示せ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \left( \sum_{k=1}^n \sqrt[k]{k} \right) = 1.$$

[4] 次の集合の最大値, 最小値, 上限, 下限を調べよ. ただし  $\mathbb{Z}_{>0}$  は正の整数全体の集合を表す.

$$(1) \left\{ \frac{1}{n} \mid n \in \mathbb{Z}_{>0} \right\} \quad (2) \left\{ \frac{1}{m} - \frac{1}{n} \mid m, n \in \mathbb{Z}_{>0} \right\}$$

### ○ 発展問題

$x$  を実数とするととき, 次の等式を示せ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \left( \lim_{m \rightarrow \infty} (\cos(n! \pi x))^{2m} \right) = \begin{cases} 1 & x \text{ は有理数} \\ 0 & x \text{ は無理数} \end{cases}$$

また, 極限を取る順序を入れ替えて

$$\lim_{m \rightarrow \infty} \left( \lim_{n \rightarrow \infty} (\cos(n! \pi x))^{2m} \right)$$

とした場合はどうなるか考えてみよ.